

		計画指標			第2期スポーツ基本計画 (国の指標)	他自治体の指標(例)
		指標	計画時 H24	現状 H28		
基本目標	○1日30分以上のスポーツを週2回以上実施し、1年以上継続している人の割合	35%	43%	50%	○成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度(障がい者は40%)、週3回以上が30%(障がい者は20%)となることを目指す	○成人の週1回以上スポーツ実施率(滋賀県、和歌山県、長崎県、愛媛県、埼玉県等) ○週3回以上の運動スポーツ実施率(横浜市、静岡市、浜松市等) ○ウィンタースポーツ実施率(札幌市) ○スポーツに関する施策に対する県民満足度(埼玉県) ○健康寿命の延伸(府中市)
	●1年間にスポーツをしない人の割合	—	40.8%(H29)	30.0%	○成人のスポーツ未実施率(1年間に一度もスポーツをしない者)の数がゼロに近づくことを目指す	
施策の柱	○総合型地域スポーツクラブの会員数	10,355人	13,814人	70,000人	○PDCAサイクルにより運営の改善等を図る総合型スポーツクラブの増加(目標70%)	○総合型クラブで指導する有資格スポーツ指導者の数(滋賀県) ○総合型地域スポーツクラブの設置(愛媛県)
	○総合型地域スポーツクラブ数	55クラブ	61クラブ	150クラブ	○総合型スポーツクラブへの障がい者の参加を促進(目標50%) 【参考】 ○総合型クラブによる地域課題解決に向けた取組を推進する事業を支援する(目標25%) ○総合型スポーツクラブの登録・認証等の制度を整備する ○都道府県レベルで中間支援組織を整備(目標47都道府県)	○大学生が参画する総合型クラブの数(滋賀県) ○NPO等を取得した総合型クラブを有する市町村数(宮城県) ○総合型クラブにかかわる人(会員、指導者数)
	●総合型地域スポーツクラブ育成率(クラブを有する市町村数/県内全市町村数)	84.6%	94.9%(H28) 97.4%(H29)	100%		
	●法人格を有する総合型地域スポーツクラブの割合	28.6%(H24)	32.6%(H28) 40.0%(H29)	50%		
	●PDCAサイクルにより運営の改善等を図る総合型スポーツクラブの増加	—	41.3%(H28)	70%		
	○スポーツイベントの参加者数(総合型交流大会)	1,149人	3,806人	10,000人		○スポーツイベント参加者数(群馬県) ○大規模スポーツイベントの観戦者数(新潟県)
	●障害者スポーツ大会における参加者数	1,060人	1,126人(H29)	1,170人(H31)	○障がい者の週1回以上のスポーツ実施率を40%程度(若年層(7~19歳)は50%程度)とすることを旨す ○障がい者スポーツの直接観戦経験者(目標20%) ○障がい者スポーツ指導者の養成を拡充する(目標3万人) ○「活動する場がない」障がい者スポーツ指導者の割合を半減させる(目標7%)	○市町村が住民を対象に実施するスポーツ教室やスポーツ推進委員の地区イベントに関わっている割合(青森県) ○障害者スポーツ大会における参加者数(大阪府、群馬県) ○全国障害者スポーツ大会参加者が金メダルを獲得した割合(千葉県) ○全国障害者スポーツ大会の応募人数(群馬県) ○スポーツボランティア制度による活動者数等(埼玉県、横浜市、京都市、大津市等)
●障がい者スポーツ指導者数(日本障がい者スポーツ協会公認)	223人(H23)	214人(H29)	300人(国の増加率分増加)			

「奈良県スポーツ推進計画（H25～H34）」指標の見直しについて

		計画指標				第2期スポーツ基本計画 (国の指標)	他自治体の指標(例)
		指標	計画時 H24	現状 H28	目標年 H34		
施策の柱	子どもを健やかに 育むスポーツの推進	○1日に1時間以上、運動・スポーツをする児童(小5)の割合 ●子どもの体力テスト値(小5男子) ●子どもの体力テスト値(小5女子)	45% 54.81点 (54.07)	40.3% 53.57点 (53.92)	55% 全国平均以上 55.14点 (54.85)	○自主的にスポーツする時間を持ちたいと思う中学生を80%にすること、スポーツが「嫌い」・「やや嫌い」である中学生を半減する(8%)すること	○子どもの体力テスト値(京都府、滋賀県、新潟県等) ○週3回以上運動やスポーツをした児童(小5)の割合(山口県) ○運動・スポーツをすることが好きな子どもの割合(京都府) ○運動部活動への加入率(群馬県) ○運動部活動における外部指導者の活用状況(群馬県)
		○1日に1時間以上、運動・スポーツをする児童(中2)の割合 ●子どもの体力テスト値(中2男子) ●子どもの体力テスト値(中2女子)	67% 40.20点 (42.32)	70.5% 43.11点 (42.13)	75% 全国平均以上 46.48点 (48.72)		
	県民に夢と感動を与える 競技スポーツの推進	○スポーツ指導者(日体協公認)	2,026人	2,203人	4,000人	○オリンピック・パラリンピックで過去最高の金メダル数を獲得する	○健康スポーツ指導者バンク登録数(群馬県) ○公認スポーツ指導者(京都府) ○国体順位(和歌山県、長崎県、愛媛県、埼玉県、群馬県、栃木県、新潟県等) ○インターハイ入賞件数(愛媛県、和歌山県) ○オリンピック(パラリンピック)競技大会出場者数(和歌山県、群馬県) ○国際大会における8位以上の年間延べ入賞者数(埼玉県) ○競技人口(県体協登録)(愛媛県)
		○国体の総合成績 ○プロスポーツ等の試合数 ●全国大会1位の奈良県選手の数・団体数	35位 5試合 54件	34位 44試合 57件	20位台 60試合 86件		
	整備・活用	●県立スポーツ施設の利用率数	—	742,469人	800,000人		○スポーツセンター利用者数(青森県、愛媛県、群馬県) ○学校開放率(愛媛県)、県立学校体育施設開放事業の年間延べ利用者数(埼玉県) ○バリアフリーの体育施設数(臼杵市) ○スポーツ施設が予約しやすい(菊川市)
にぎわいづくり	●「奈良マラソン」の沿道観客者数 ●滞在型スポーツイベント数、県外からの参加者数 ●スポーツ合宿でスイムピア奈良を利用する人数	16,000人 — —	21,500人 — 2,179人(H27)	30,000人 — 3,000人		○スポーツイベントを活用した千葉の魅力発信スポーツ情報への関心度(県HPヒット回数)(千葉県) ○スポーツ観戦を含む年間来訪者数(さいたま市)	
オリ・パラ	●事前キャンプ、強化合宿受入数 ●友好提携の締結数	— —	— —	— —		○キャンプ地拠点設置数(長崎県) ○地域、大学、企業等との連携による海外チーム合宿誘致数(大津市)	